

トップメッセージ

2021年度半期決算の概況等について報告いたします。



みなさまには、平素より当金庫の業務に関し、多大なるご支援等を賜り、厚く御礼申し上げます。

2021年度は、「中期経営計画(2019～23年度)」で掲げた「農林水産業と食と地域の暮らしを支えるリーディングバンク」を目指す姿とすることを不変としつつ、厳しい環境下においても目標を必達すべく業務運営を着実に進めております。

2021年度半期の金融市場については、各国の緩和的な金融政策を背景に、短期金利は低位に推移しました。株式については、ワクチン接種の進展に伴う経済活動再開の機運に加え、各国の財政政策等による下支えがあり米欧中心に上昇しました。為替相場は、米国長期金利の上昇を背景として対ドルを中心に緩やかに円安が進行しました。このような環境において、収益を安定的に積み上げるべく財務運営を行った結果、2021年度半期において、1,336億円の連結経常利益を確保するとともに、連結自己資本比率についても普通出資等Tier 1比率21.32%、Tier 1比率24.75%、総自己資本比率24.75%と高い水準を維持することができました。今後、新型コロナウイルス変異株拡大のリスクは残存するものの、経済活動正常化に伴う景気回復が見込まれます。引き続き、変化の激しい経済・金融環境が続くことが想定されます

が、適切な財務運営を行ってまいります。

今後の業務運営といたしましては、「中期経営計画(2019～23年度)」の基本方針のもと、「食農ビジネス」「リテールビジネス」「投資ビジネス」に加え、各ビジネスを支える「コーポレート」の体制により、JAバンク中期戦略、JFマリンバンク中期戦略、森林系統運動方針などと一体になって、系統グループと連携して取り組むとともに、JAグループの一員として、不断の自己改革にも着実に取り組んでまいります。

また、当金庫のサステナブル経営の取組みとしては、パーパス『持てるすべてを「いのち」に向けて。』を定め、それを実現するための2030年中長期目標を定めました。現在、中長期目標の達成に向けた取組みを開始したところでありますが、役職員一人ひとりの日々の業務に当金庫ならではのサステナブルな視点を根付かせ、着実に実践してまいります。

JAバンク、JFマリンバンク、JForestグループおよび当金庫といたしましては、今後とも、協同組合ならではの役割・機能を発揮しつつ、みなさまから安心・信頼される金融機関・組織を目指していくとともに、農林水産業・農山漁村の振興に貢献する取組みを進めてまいります。

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しておりますが、当金庫は農林水産業・地域を基盤とする金融機関の使命として、影響を受けている農林水産業に関連するステークホルダーのみなさまに対して最大限のサポートを継続してまいります。

最後になりますが、JAバンク、JFマリンバンク、JForestグループおよび当金庫を、これまで以上に引き立て賜りますよう、お願い申し上げます。

2022年1月

農林中央金庫
経営管理委員会会長

農林中央金庫
代表理事 理事長

中家 徹 奥 和登

2021年度半期決算の概況

■ 損益の概況

当半期の連結経常利益は、前年同期比467億円増益の1,336億円、親会社株主に帰属する連結半期純利益は前年同期比283億円増益の938億円となりました。

また、当金庫単体の経常利益は前年同期比349億円増益の1,267億円、半期純利益は前年同期比177億円増益の901億円となりました。

また、当金庫単体の総資産は前年度末比3,018億円増加の105兆5,399億円となりました。主要な勘定残高については、資産の部では貸出金が22兆1,461億円、有価証券が44兆5,976億円となりました。負債の部では預金が66兆1,404億円となり、農林債が4,133億円となりました。

■ 残高の概況

当半期末の連結総資産は108兆1,294億円と前年度末に比べて4,816億円増加しました。連結純資産は前年度末比2,034億円増加の8兆1,589億円となりました。

■ 自己資本比率

当半期末の国際統一基準による連結自己資本比率は、普通出資等Tier 1比率が21.32%、Tier 1比率が24.75%、総自己資本比率が24.75%となりました。また、単体自己資本比率は、普通出資等Tier 1比率が21.40%、Tier 1比率が24.91%、総自己資本比率が24.91%となりました。

主要な経営指標の推移

〈連結〉

(単位:億円)

| | 2019年度半期 | 2019年度 | 2020年度半期 | 2020年度 | 2021年度半期 |
|------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 連結経常収益 | 8,308 | 15,445 | 5,922 | 13,588 | 6,312 |
| 連結経常利益 | 860 | 1,229 | 869 | 3,100 | 1,336 |
| 親会社株主に帰属する連結半期(当年度)純利益 | 681 | 920 | 655 | 2,082 | 938 |
| 連結半期(当年度)包括利益 | 3,979 | △ 1,111 | 8,474 | 7,698 | 3,126 |
| 連結純資産額 | 77,707 | 72,616 | 80,331 | 79,555 | 81,589 |
| 連結総資産額 | 1,083,982 | 1,054,820 | 1,067,464 | 1,076,478 | 1,081,294 |
| 連結自己資本比率(国際統一基準) | | | | | |
| 普通出資等Tier 1比率(%) | 18.09 | 19.49 | 20.55 | 19.86 | 21.32 |
| Tier 1比率(%) | 21.19 | 23.02 | 23.85 | 23.19 | 24.75 |
| 総自己資本比率(%) | 21.19 | 23.02 | 23.85 | 23.19 | 24.75 |

注 「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「農林中央金庫がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農林水産省告示第4号)に基づき算出しています。

〈単体〉

(単位:億円)

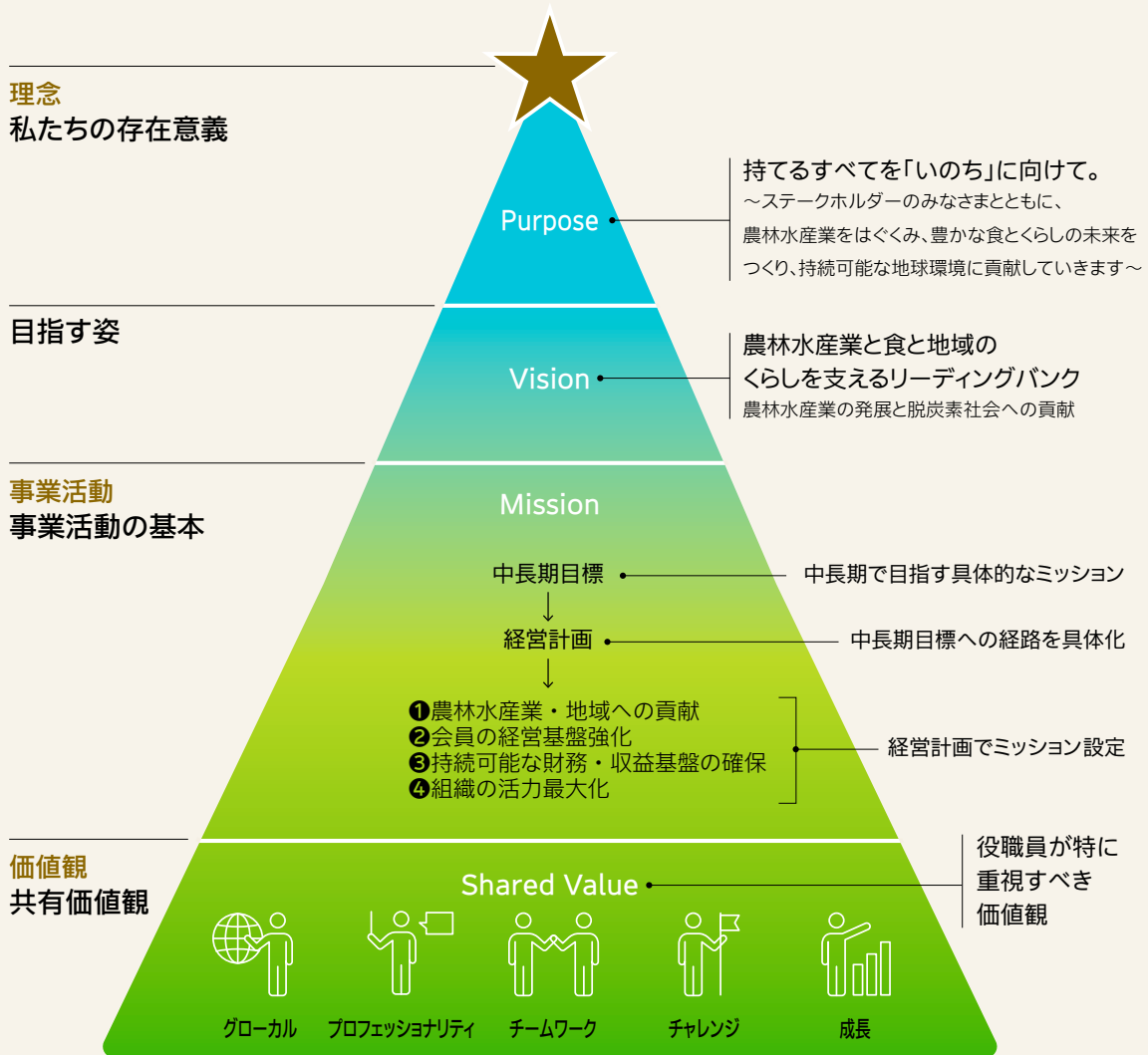
| | 2019年度半期 | 2019年度 | 2020年度半期 | 2020年度 | 2021年度半期 |
|------------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 経常収益 | 8,205 | 15,191 | 5,853 | 13,371 | 6,184 |
| 経常利益 | 844 | 1,165 | 918 | 3,096 | 1,267 |
| 半期(当年度)純利益 | 687 | 894 | 724 | 2,120 | 901 |
| 出資総額 | 40,401 | 40,401 | 40,401 | 40,401 | 40,401 |
| 出資総口数(千口) | 40,207,779 | 40,207,779 | 40,207,779 | 40,207,779 | 40,207,779 |
| 純資産額 | 76,834 | 71,748 | 79,531 | 78,260 | 80,205 |
| 総資産額 | 1,064,797 | 1,034,035 | 1,045,380 | 1,052,381 | 1,055,399 |
| 預金残高 | 661,396 | 656,560 | 654,155 | 656,754 | 661,404 |
| 農林債残高 | 10,152 | 7,914 | 5,345 | 3,614 | 4,133 |
| 貸出金残高 | 189,899 | 198,288 | 208,372 | 218,240 | 221,461 |
| 有価証券残高 | 555,473 | 546,943 | 505,458 | 484,914 | 445,976 |
| 職員数(人) | 3,676 | 3,588 | 3,622 | 3,515 | 3,558 |
| 単体自己資本比率(国際統一基準) | | | | | |
| 普通出資等Tier 1比率(%) | 18.27 | 19.56 | 20.64 | 19.84 | 21.40 |
| Tier 1比率(%) | 21.45 | 23.15 | 24.01 | 23.22 | 24.91 |
| 総自己資本比率(%) | 21.45 | 23.15 | 24.01 | 23.23 | 24.91 |

注1 預金残高には譲渡性預金を含みません。

注2 「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「農林中央金庫がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農林水産省告示第4号)に基づき算出しています。

農林中央金庫の目指す姿と2030年中長期目標

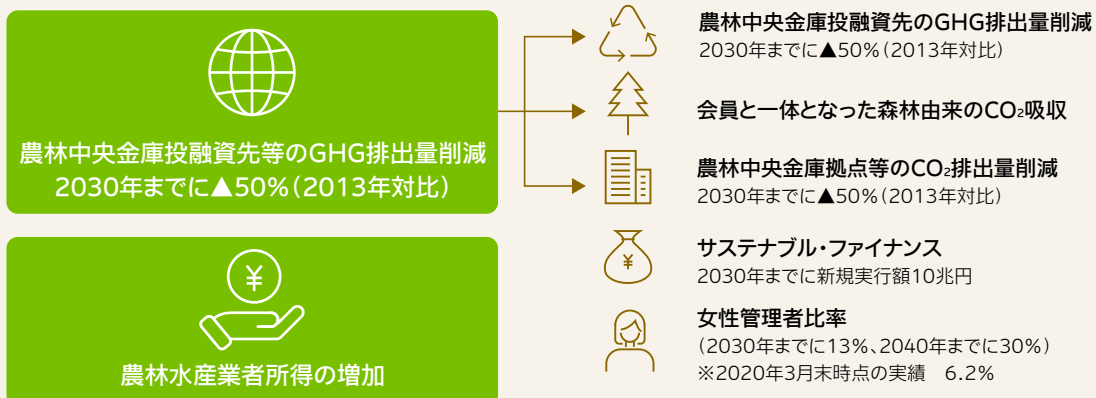
農林中央金庫の目指す姿



ステークホルダー：

JA・JF・JForestなどの会員／会員の組合員（農林水産業に従事するみなさま）／農林水産関連企業をはじめとする預貯金や貸出のお取引先／地域社会のみならず／金融機関や市場参加者、業務委託先など業務全般にわたるビジネスパートナー／行政／職員

2030年中長期目標



サステナブル経営の取組み

● サステナブル経営の取組み

世界的な人口増加による食糧不足、先進国の少子高齢化による労働力不足、地球温暖化に伴う気候変動、生物多様性の喪失など、我々の事業基盤となる農林水産業の持続可能性に向けた課題は年々深刻の色合いが濃くなっています。こうしたなか、企業には環境や社会的課題解決に向けた取組みが期待されています。また、足元では2021年11月のCOP26で濃密な議論が交わされたとおり、世界各国で官民をあげた脱炭素

の取組みが急速に進展しています。

こうした世界的な潮流の変化をとらえ、当金庫では、理事会傘下のサステナブル協議会でサステナブル経営の取組みを協議のうえ実践しています。2021年度上期においては、中長期的視点に立って新たに策定した当金庫の存在意義（パーパス）とその実現に向けた2030年中長期目標を踏まえ、持続可能な社会の実現に向け取り組みました。

● サステナブル・ファイナンスの取組み

サステナブル・ファイナンスについては、2021年度上期に5,929億円の新規実行を行いました。中長期目標10兆円に対する進捗率は約6%となり、順調に推移しています。

| 2021年度上期 新規実行額 | 中長期目標* | 進捗率 |
|-------------------|--------|-----|
| 5,929億円 | 10兆円 | 約6% |

※2021～2030年度（10年間）の新規実行額累計

サステナブル・ファイナンスの取組事例は下に記載のとおりで、2021年度上期には、当金庫として初となるグリーンボンドの発行のほか、グリーン・ローンの創設とお客さまへの資金対応、また、初めてJAバンク会員と協調方式でのサステナビリティ・リンク・ローンを実行しました。

引き続き、ステークホルダーのみなさまとのエンゲージメントを通じ、環境・社会課題解決に向けて、サステナブル・ファイナンスをはじめ、さまざまな支援を進めていきます。

サステナブル・ファイナンスの取組事例

| | |
|------------------|--|
| グリーンボンド | 2021年9月 グリーンボンド10億米ドルを発行 |
| ESGローン商品の創設 | 2021年4月 グリーン・ローン、ソーシャル・ローン、サステナビリティ・ローンを創設 |
| サステナビリティ・リンク・ローン | 2021年9月 JAバンク会員で組成するシンジケート方式のサステナビリティ・リンク・ローン第1号案件を金融・サービス企業に提供 |
| 海外投資案件 | 2021年6月 豪州ノンバンクが組成するグリーン住宅ローン債権プール(豪州初の全裏付資産が環境配慮型の住宅ローン)に対するファイナンスを提供 |

地方創生・地域活性化に資する取組み

● 新型コロナウイルスの影響長期化に伴う取組み

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化しており、当金庫が基盤とする農林水産業は大きな影響を受けています。当金庫としましては、JAバンク、JFマリンバンクの一員として、農林水産業者のみなさまを対象に低利融資等の取扱いを継続するなど、円滑な金融の提供に取り組んでいます。また、農産物等の余剰在庫を解消するための販路支援など、行政や関係団体のみなさまとも連携しながら、金融面にとどまらない取組みも引き続き進めてまいります。

● 情報格差解消への取組み—全国スマホ教室の展開

暮らしのさまざまな場面でデジタルサービスの存在感が急拡大しています。スマートフォンは、これまで以上に個人生活における重要なインフラツールとなっており、当金庫はJA全中とともに2021年7月から大手スマートフォンキャリアと連携し、地域のみなさまのご要望にお応えする「全国JAスマホ教室」を展開しています。全国津々浦々のJAを、デジタルサービスを活用した新たな体験の場として提供し、情報格差の解消に向けた取組みを進めています。

● 次世代の農業経営者の育成

当金庫は、(一社)アグリフューチャー日本のメインスポンサーとして、同団体が運営する日本農業経営大学校による次世代の農業経営者の育成を後押ししています。同校では、2013年の開校以来101名が卒業し、全国で就農しています。現在は第8・9期生が農林中央金庫品川研修センターにある校舎で切磋琢磨しながら勉学に励んでいます。

● 日本農業法人協会との連携強化

2014年2月、全国の先駆的な農業法人を擁する(公社)日本農業法人協会と、包括的なパートナーシップ協定を締結しました。当金庫のネットワークを活用し、同協会の会員が抱える課題の解決に向けて、取引先の開拓、農畜産物の輸出など、幅広い支援に取り組んでいます。

● 農林水産業みらい基金

当金庫は、農林水産業者・事業者の主体的な取組みを後押しするため、2014年に「農林水産業みらい基金」を設立し、200億円を拠出しました。これまで合計53件に対して助成を行っています。

● 食農教材本贈呈の取組み

地域の発展に向け、農業や食料をテーマとした小学5年生向け教材本の贈呈などを支援しています。2008年度以降、全国の小学校や海外の日本人学校に累計1,900万冊以上の教材本を配布し、2021年度は、約130万冊を贈呈しました。

● ウッドソリューション・ネットワーク

当金庫は、木材関連企業・団体で構成するウッドソリューション・ネットワークの運営により、東京大学木材利用システム学寄付講座の研究成果と連携した知識創造と智の循環を通じ、木材利用拡大に向けた課題解決と推進に取り組んでいます。第2クールにおいて、利用促進ハンドブックの普及・定着や、森林環境譲与税の有効活用、SDGs/ESGから見た啓発等について活動しました。

● 国産材利用拡大・木育活動

国産材利用拡大や森林・林業の発展に資する地域の取組みへのサポートとして、当金庫は各森林組合系統と連携して木製品の制作・寄贈、植樹イベント協賛、木育活動等を実施し、その費用の助成を行っています。

● 農中^{もりぢから}森力基金

2005年に設立し(2013年までは前身基金)、2020年度までに全国108案件、18,000haに21.4億円の助成を実施しています。森林の公益性と多面的機能の持続的な発揮を目指す先進的な活動に助成することにより、全国の荒廃した民有林の再生に寄与しています。

● 漁協女性部・青年部活動支援事業

当金庫は、JF(漁協)女性部・青年部の活動を支援し、地域漁業の基盤維持・活性化を図るため、2013年度から、協同組合運動やライフプランサポートに関する研修会の費用等を助成しています。

また、(公財)海と渚環境美化・油濁対策機構と連携し、JF(漁協)に清掃用具を提供し、海浜清掃活動を支援しています。

■ JAバンクの農業金融

● 農業法人への貸出

JAバンクは、各種資金対応を通じて、農業者の農業経営と生活をサポートしています。2021年3月末時点のJAバンクの農業関係資金残高は2兆1,392億円（うち農業者向け貸付金1兆2,944億円）、(株)日本政策金融公庫等の受託貸付金残高は5,348億円となっています。

- 注1 プロパー農業資金とは、JAバンク原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。
 注2 農業制度資金には、①地方公共団体が直接的または間接的に融資するもの、②地方公共団体が利子補給等を行うことでJAバンクが低利融資するものが該当します。
 注3 その他制度資金には、農業経営改善促進資金(新スーパーS資金)や農業経営負担軽減支援資金などが該当します。
 注4 JAバンク(プロパー)のうち、農林中央金庫の貸出残高からは、信用事業を行う系統団体に対する日銀成長基盤強化支援資金等の制度資金の原資資金を除いています。

資金種類別農業資金残高

(単位:億円)

| 種類 | 2021年3月末 |
|----------|----------|
| プロパー農業資金 | 17,183 |
| 農業制度資金 | 4,209 |
| 農業近代化資金 | 2,004 |
| その他制度資金 | 2,205 |
| 合計 | 21,392 |

農業資金の受託貸付金残高

(単位:億円)

| 種類 | 2021年3月末 |
|------------|----------|
| 日本政策金融公庫資金 | 5,346 |
| その他 | 3 |
| 合計 | 5,348 |

● 農業法人への出資

アグリビジネス投資育成(株)は、日本政策金融公庫とJAグループの出資により2002年10月に設立された農業法人への投資業務を行う会社です。農業法人の自己資本の充実を促進し、その健全な発展を図り、

もって農業の持続的な発展への寄与を目的といたします。2021年9月末までに累計で615件、105億円の投資実績となりました。

農業法人への投資実績

(単位:件、百万円)

| | 累計 | | ファンド内訳 | | | | | | | |
|-------------|-----|--------|--------|-------|------------------|-------|----------|-------|--------------------|-----|
| | | | うちプロパー | | うちアグリシード ファンド | | うち復興ファンド | | うち担い手経営体 応援ファンド | |
| | 件数 | 投資額 | 件数 | 投資額 | 件数 | 投資額 | 件数 | 投資額 | 件数 | 投資額 |
| 2002~2018年度 | 548 | 8,946 | 136 | 4,209 | 317 | 2,404 | 70 | 1,653 | 25 | 680 |
| 2019年度 | 32 | 811 | 11 | 597 | 14 | 94 | 4 | 52 | 3 | 67 |
| 2020年度 | 26 | 505 | 8 | 253 | 11 | 78 | 4 | 53 | 3 | 120 |
| 2021年度上期 | 9 | 202 | 4 | 162 | 4 | 30 | 1 | 10 | 0 | 0 |
| 合計 | 615 | 10,464 | 159 | 5,221 | 346 | 2,606 | 79 | 1,768 | 31 | 867 |